

2018 AUTUMN

MIDOSUJI

STREET

MIDOSUJI-JOSHITSU-STYLE INFORMATION

Journal



御堂筋 ピクニック

御堂筋
・オータムギャラリー2018
2018.10.12(金)～11.25(日)

BOOKlyn @御堂筋
2018.10.22(月)～11.9(金)

御堂筋で、お家の庭のように本を読みながら
くつろいでいただける休憩スポット

・まちかどコンサート
2018.10.12(金)～11.21(水)

色づいたイチョウ並木が美しい秋の御堂筋で
クラシック、ポップスetc.
様々なジャンルの音楽を楽しむひととき



『御堂筋STREET』御堂筋ピクニック座談会

「道らしい道」御堂筋こそ、 大阪の未来を担う可能性。

ライフスタイル・プロデューサー
商環境プロデューサー、映画監督

浜野 安宏

Yasuhiro Hamano

株式会社ケイオス
代表取締役

澤田 充

Mitsuru Sawada



先駆者が見た現在のまちづくり。

澤田 私は現在、まちづくりの仕事をしております。これは時代をつくり、街をつくり、ライフスタイルをつくられてきた浜野さんの著書を読んだことがきっかけなんです。『人があつまる』『コンセプト&ワーク』という著書を、80年代初頭に読ませていただいて、「なんて夢のある仕事なんだろう」と感じました。実直にそれを実行して今に至っています。

浜野 それはありがとうございます。

澤田 そのひとつとして「上質なにぎわい」をテーマに、御堂筋で居心地よく過ごす『御堂筋ピクニック』という企画を6年続けています。舞台となる御堂筋は昨年80周年を迎え、大阪市の吉村洋文市長が御堂筋を「車中心から人中心のにぎわい空間」にするという宣言もされています。すでに浜野さんが70年代に、道は車のためではなく人のためにあるべきと書かれ、「 commonspace」という表現で発信されていたことを鮮明に覚えています。

浜野 そうですね。表参道でやりましたね。

澤田 本日は世界中の街を見てこられた浜野さんから、現在の街やストリートについてお聞きしたいと思います。まず「道」に関してどのように考えられていますか。

浜野 道に関して、思うところはいろいろあります。実はまちづくりにも関わり続けながら、多くの現在の仕事の主力は映画監督になってしまっていて。今は4本目の映画を撮影中で、タイトルは『COUNTRY DREAMER』、サブタイトルを「わたしのみち、生きる!」としています。

澤田 どういったストーリーなのですか？

浜野 道教という古い宗教で、これをもっともコンセプトチュアルに表現したものに、「 Taoism」というものがあります。Taoismは道なので道イズムですね。それが主題で、映画では台湾人と日本人の2人の女性が、それぞれ深い悩みを抱えて旅に出

る。その道の中で自分を見出していくというものになります。Taoismの究極の一文は「道は道にして道ではない」という言葉ではじまるんですよ。それは「あなたが見出さなにかぎり、道はそこにあるだけだ」という考え方。わたしは都市開発でもまちづくりでも、ずっとそのことを言ってきました。ところが現状は真逆の方向に進んでいます。たとえば渋谷駅の再開発にしても、地下は入り組んだ迷路のようになってしまっただけで人は迷子になるし、地上は人工地盤として自然の道を地下に押しやり、2階以上に別空間をつくって車を自由に走らせようとしています。

澤田 まさに現在進行形のお話ですね。

浜野 ええそうです。そんなつまらない街になりつつある渋谷に、ぼくが手がけた最後の賭けが「渋谷Q FRONT」というビルなんです。

澤田 渋谷のスクランブル交差点の真ん前に立つ、街の象徴的存在ですね。

浜野 実はこれをつくったのには、深い意味があります。ぼくが1999年に渋谷駅前の土地に、「Q FRONT」をプロデュースしたのですが、あれを建てなかったら今頃、目の前のスクランブル交差点は消滅していたんですよ。あのスクランブル交差点も、上に人工地盤を張り巡らせて、道を地下に押しやっただけでまちづくりをしようとしていたんです。しかし「Q FRONT」が建ったことで、その計画は頓挫しました。つまり「Q FRONT」はぼくにとって、渋谷という街に爪痕を残す、必死の抵抗だったわけです。

澤田 スクランブル交差点は、渋谷の名所ですよ。

浜野 世界中からやってきた人たちも、ここで写真を撮りたくなる。そんな場所ですよ。

日常生活の延長の上に道はある。

浜野 『リトル・フォレスト』というマンガを、ご存じですか？

母親が空き家にした田舎の家や自然を舞台に、娘が一人で生活する物語です。

澤田 それは存じ上げないですね。

浜野 橋本愛さん主演で映画化もされました。岩手の田舎、その春夏秋冬の自然のなかでの暮らしが、とても丁寧に描かれています。物語の冒頭、橋本愛さんが自転車で行くシーンがあります。自動車で行くのではなく、自転車やあるいは徒歩で、母や祖父母がたどった道を歩み、自給自足の田舎生活を体験する。今やそれを観た中国の若い人たちが、「岩手に行ってこんな生活してみたい」と思う時代なんです。

澤田 「都会で買い物」から「田舎暮らし体験」へシフトですね。

浜野 ぼくはこの映画が中国でヒットしたことを、とても脅威に思っています。それこそ日本人が忘れ去ろうしているものですから。それどころか、渋谷の再開発のようなやり方ばかりに向かっているのが現状です。

澤田 「道」に関する映画を製作中ということですが、軸をまちづくりから映画に移されても、浜野さんにとって取り組むべきテーマは変わらないのですか。

浜野 そうですね。やっぱり「人の道」というのは、ぼくにとって大切なテーマです。新作のなかでも主人公が命がけで道を探すんですよ。台湾と日本、違う国で生まれた女性が富士山で出会い、四国の八十八ヶ所を歩き通すことで、修験道の聖地とその自然、巡礼を通じて確固たる生きる道を見出していくまでを描いています。

澤田 至るプロセスそのものが道だということですね。

浜野 プロセスであり、道そのものが日常。そもそも車なんて、人間の文明の一時期を架け橋するだけの道具であって、いずれ不要になると考えています。それなのになぜ未だに、多額のお金をかけて道路をつくっているのか。これについて考えると、とても虚しい気持ちになります。車だって自動



ライフスタイル・プロデューサー、商環境プロデューサー、映画監督
株式会社浜野総合研究所 代表取締役社長
特定非営利活動法人 渋谷・青山景観整備機構(SALF) 専務理事
浜野安宏

1941年、京都市生まれ。日本大学芸術学部映画学科演出コース卒業。FROM-1st、東急ハンズ、AXIS、QFRONT、Q-AX、青山AOなどを総合プロデュース、商環境コンサルタント。神戸ファッションタウン開発プロデューサー、横浜みなとみらい都市デザイン委員など、多くの公的活動も歴任。現在も渋谷、青山を拠点に北方四島、東南アジアへと活動を広げている。主要著書に「ファッション化社会」「質素革命」「浜野商品研究所コンセプト&ワーク」「人があつまる ストリート派宣言」「生活地へ・幸せのまちづくり」「はたらき方の革命」ほか、多数。映画監督としての最新作は、GACKT主演の「カーラヌカン」(2018年3月公開)。現在2019年公開予定の台合作映画「Country Dreamer」撮影制作中。



株式会社ケイオス 代表取締役
澤田 充

街づくり、街ブランド、コミュニティデザインの事業領域からなる株式会社ケイオス代表。株式会社を経て、1993年に独立。生活者の視点を常に大切に、「くらす」人のための場としての街づくりを実践している。主な業績: 淀屋橋WEST/北船場くらぶ/北船場茶論/淀屋橋odona/本町ガーデンシティ/北浜プラザ/グランフロント大阪/グランサンクスタス淀屋橋/北浜長屋/大阪エアポートウイナリー/新丸の内ビルディング/KITTE(東京)/ 生きた建築ミュージアム大阪実行委員会メンバー/「御堂筋イルミネーション業務」審査委員長/「そぞろ歩く御堂筋」審査員など。

運転になるしね。

澤田 日常生活が守られるべき大切なもので、残すべきは人が使う道ですね。

浜野 日常生活の延長の上に、道というものがある。そして道というのは、あくまで自分の心の中にあるもの。自分の道を持たない人にとっては、パリのシャンゼリゼを歩こうが表参道を歩こうが、それはたんなる街の風景でしかないんですよ。

澤田 浜野さんにとって道はハードですらないのですか。

浜野 いやもちろんハードではあるけれど、それを感じられる人間の心が大切だということです。人間がつくり、人間がそれを感じ取れるか。いわばセンス・オブ・ワンダーですね。つくる側と体験する側が理解し合えるかどうか。これはいちばん大切なことなのに、ないがしろにされています。たとえば建築家たちは「人を中心に街をつくる」なんて、歯の浮くような美しい言葉を並べますが、設計にとりかかるとそれを忘れてしまう。

澤田 形状の魔物に取り憑かれちゃうのですね。

浜野 そういことです。いろんな建築家と一緒に仕事をしながらも絶望することが多い。ですから、まちづくりも建築家には用心してかからないと。市長が掲げる理想を、澤田さん



たちが体得して実現させないと。

澤田 建築というのは相当、手綱をしっかり握っていないとダメだと。

浜野 なんだか苦言ばかり呈しているようで、申し訳ないですね(笑)。それというのも今は、グランド・ティトンの大自然に囲まれたところにいるのですが、ここから見ると、そういうまちづくりのダメな点がよく見えてくるんですよ。

澤田 今、浜野さんがおられるのはどういった環境ですか？

浜野 アメリカのワイオミング州のグランド・ティトン国立公園の、まったく中に家があるんです。前の持ち主がガンコ親父で国立公園に売らなかったために残っていた土地を、30年前に購入してログハウスを建てました。目の前にグランド・ティトン山がそびえ立ち、スネーク・リバーが流れ、空港に5分で行ける場所です。

澤田 移り住んだ経過からその地を離れるまでは、浜野さんのドキュメンタリー『TETON 山の声』で描かれていますね。あれだけの自然に囲まれて暮らしていると、日本の都市開発なんてちっぽけに見えるんでしょうか。

浜野 ちっぽけという感じはありませんが、都市開発といってもいろんなものがあって、もちろんいい開発もある。今は福建省平潭島という中国の島の開発に関わっています。2020年に新幹線が北京からその島まで直結するので、開発が進んで超高層マンションを建設中ですが、それにストップがかかったんです。この島の海沿いに、昔からの石造りの素晴らしい建物がいっぱいあるんです。中国政府もやっとならぬもの価値に気づいたんですね。ぼくはこちらの開発に関わっています。

澤田 新幹線を通すような開発でも、日常生活の持続を大

切にされるのが、中国でも浜野さんのまちづくりですね。

浜野 それ以前に新幹線を通すこと自体、どうかと思いますが(笑)。まあそれができたことで、昔から綿々と受け継がれてきた、大切なものに気がついたんでしょうね。この素晴らしい石造りの技術も残さなければならぬし、建物の高さ制限もしなければならぬ。またこの地には世界一細かい砂、パウダーサンドのビーチがあるんですが、これも残そうとしています。今までは砂を採って売っていたんです。今の日本では、塩をつくるための砂がほとんどなくなっているのはご存じですか。こういうやり方をしていると、塩をつくる技術も失われます。海は埋め立ててテトラポッドを置いて、川にはダムをつくって砂が流れてこなくなった。川ってまさしく「人の道」なんです。それが開発によって、人が生きていくための生命線である川に蓋をしてしまった。

澤田 自然の命を流してくるものですよ、川って。

浜野 産卵のために昇るウナギやサケやマスまで止めてしまったんです。ぼくは「川とともにただ在る」ということが大好きなんです。これは川をなるべく曲げない、止めないということ。だから三面護岸やダムは大嫌いです。

御堂筋はとて「道らしい道」。

澤田 人間が切り拓く道でも川と同じで、道をつくることで何が堰き止められてはいけないですよ。

浜野 そのとおりです。道は「人と人が出会うことで、自分に気がつく場所」であるべきなんです。昔パリに行ってサンジェルマン・デ・プレの裏通りなんかを歩きまわって、「これこそが道だ」と感激しました。シャンゼリゼは、ナポレオンがパリに凱旋するためにつくった道ですが、パリのセーヌ左岸には自然派生的にできた裏通りがいっぱいあって、未だにそれは守られている。美味しい飲食店や古くからのカフェが点在し、本当に気持ちよく歩けるんです。

澤田 その街の暮らしを垣間見たり、日常生活の息吹を感じながら、そぞろ歩きができるのは素晴らしいですね。

浜野 それはパリのなかでも骨董品のような暮らしです。しかし多くの都市計画の専門家からすれば、高層ビルを建てて道を真っ直ぐ通したかったはずなんです。フランスもちょっと田舎に行くとプロヴァンスやコート・ダジュールがあって、とても人間らしい暮らしが守られています。それは近代都市を多くつくっていく過程で、カンントリーライフの良さに気づいたからこそ、田舎はそのままの状態に残されているのです。まちづくりというのは、目立つ建築だけでなく、人間の喜びや楽しみを忘れてはいけないと思うんです。ぼくはそういった大切なことを、リゾート建築の大御所であるジョルジュ・カンジリスから学びました。60年代後半から70年代頭の話ですね。

澤田 どういう仕事をされたのですか？

浜野 彼は当時のドゴール大統領を説得して、マルセイユからスペイン国境までの街をつくった人です。その計画ではまず最初に残すべき街を指定し、建物の高さも制限してからはじめられました。

澤田 20代の浜野さんが多大な影響を受けた建築家で、60年代に残すべきものが分かっていたんですね。

浜野 その結果、ここからイタリアのサンレモにつながる地中海沿岸線は、世界の至宝と称されるものになった。日本の都市開発に関わる人たちも、目先の利益ばかり追いかけて、早く気がつかないといけないですよ。たとえば富士山の



空から写真を撮ると、ゴルフ場ばかりになっています。ゴルフ場ってダイオキシンを散布しないと維持できないんですよ。それと五合目までの自動車道をつくったことで、自然を大きく破壊した。富士山がユネスコ世界遺産の「文化遺産」としては認められただけ、「自然遺産」に認められなかったのはそのせいなんです。つまり日本人は、あの富士山さえも殺してしまったんです。

澤田 開発行為による負の代償が大きいですね。

浜野 ついでにいうと富士山には、熊野古道に負けない古道がいっぱいあって。ぼくはこの富士古道を残そうと運動を続けていますし、今度の映画でも主人公たちが富士古道を歩くシーンも入れています。これからもいい都市や街をつくって欲しいけど、都市と自然を切り離すのではなく、都市と自然がつながっていることは常に意識して欲しいですね。

澤田 最後に、この『御堂筋ピクニック』は大阪の街の企画です。浜野さんから見て大阪という街に対して、伝えたいことがありましたらお聞かせください。

浜野 街が均質化していくなかで、おもしろい街もまだまだたくさん残っています。大阪もそのひとつで、さらにいうと御堂筋は最後に残された可能性だと思うんですよ。北ヤードの開発は渋谷と同じように、人工地盤を張り巡らせることで本来の道を捨てています。そこに新しくできたビルはコンテクストを無視し、街に向かって裏向きに建っている。だからこそ御堂筋は、きちんと考えて開発しなければならない。

澤田 大阪の文化的歴史的な中心地を通る大動脈、御堂筋ですからね。

浜野 それだけじゃなくて、御堂筋は今ではとても稀な「道らしい道」なんです。

澤田 道らしい道、というのはどういう意味ですか？

浜野 道に向かって、路面店が出せるということです。ぼくは以前、淀屋橋にあった立命館大学で3年間指導していたのですが、講義が夜なので一泊して淀屋橋から帰ろうとする、朝の通勤の流れに逆らうことになる。そのとき感じたのは、地下に追いやられて前へ前へと歩いているだけの人々の姿が、とても哀れだということ。街は人をそんな風にしてはいけない。効率性のみを重視する今の都市開発のやり方が続くと、街、そして道が死んでしまう。道は自由に歩くものです。路面店が立ち並ぶ界隈をそぞろ歩きして楽しい道、それが御堂筋というメイン・ストリートとして存在するというのは、とても貴重なことなんです。

澤田 そうですよ。たとえば船場界隈は道を一本入ると、思わぬ歴史や町衆の想いに出会える裾野があります。それは一朝一夕に生まれるものではない。だからこそ御堂筋のかけがえのない意義を意識して開発していかなければならない。御堂筋をいい形で活性化できれば、大阪の街もまだまだ面白くなるということですね。

浜野 そうい「最後の可能性」を秘めているのですから、ぜひとも地元の方と一緒に頑張ってください。

御堂筋 秋の祭典

御堂筋オータムギャラリー2018

御堂筋が「活力と風格あるビジネス街」として維持発展することを目指して、御堂筋まちづくりネットワークがイベントを開催いたします。

期間 2018.10.12(金)～11.25(日)

EVENT LIST ●…主催イベント ○…会員ビル等による協カイベント

1937年5月に完成した御堂筋は、今年81年目を迎えました。昨年度、御堂筋完成80周年記念事業として、御堂筋の将来像を考える様々なワークショップや複数の社会実験、将来ビジョンの策定を行うなど、街路空間のあり方を考える多くの機会が設けられ、様々な人たちが議論に参加し、情報発信することにより、「人中心のストリート」へ転換していくという大きな方向性を共有することができました。

今年度、既にビジョンの具体化へ向けた取り組みが一步一步動き始めています。昨年度、増設されたコンテナガーデンの草花は春を過ぎて大きく育ち、存在感を増しています。また、御堂筋オータムギャラリー2018でも、ガーデニングイベント「Green Snap Creators Midosuji」や、行き交うだけでなく沿道に佇み、寛げるスペースづくりを目指す「BOOKlyn@御堂筋」、「朝カフェ御堂筋」を開催し、新たな御堂筋の楽しみ方を提案します。是非、皆さんに参加頂き、一緒に御堂筋の将来を考えていきたいと思ひます。

① BOOKlyn@御堂筋

10月22日(月)～11月9日(金) 10:00～18:00



御堂筋で、お家の庭のように本を読みながらくつろいでいただける休憩スポット。Yogiboのクッションに座ってリラックスしながら秋の読書を楽しむのはいかが？ 店内でもカラフルなクッションで休憩できます。10/31(水)はまちかどコンサートも開催！

- 会場: 銀泉 備後町ビル1階
Yogibo Store御堂筋本町店
- 主催: (一社) 御堂筋まちづくりネットワーク
- 協力: Yogibo Store御堂筋本町店



② 朝カフェ御堂筋「モーニングポケット」

9月3日(月)より 月曜日～金曜日6:00～10:00(祝日除く)



朝食に
おいしい
サンドイッチは
いかが？

※写真はイメージです

昨年冬に登場した、キッチンカーが装い新たにサンドイッチ専門店としてオープン！ 朝の忙しい通勤時間帯、さっと買ってさっと食べられる「モーニングポケット」にぜひお立ち寄りください。

- 会場: 淀屋橋東京海上日動ビルディング前
- 主催: (一社) 御堂筋まちづくりネットワーク
- 協力: 三菱地所(株)、東京海上日動火災保険(株)

③ Green Snap Creators Midosuji

11月16日(金) 12:00～19:00



植物コミュニティアプリ「Green Snap」が御堂筋に人気ユーザーや今注目を集める花屋を集め、体験できる植物イベントを開催します。

イベント詳細は、GreenSnapまたは、御堂筋まちづくりネットワークのHPにてご確認ください。

みどりで、つながる
Green Snap



*Green Snapとは、植物の名前や育て方を調べたり、自分が育てている植物の写真のタイムライン投稿やアルバム記録などの機能がある植物に特化したSNSアプリです。1日5000枚の写真が投稿されると同時にコメントも多く集まり、植物好きのコミュニティが形成されています。

- 会場: 淀屋橋odona前(御堂筋側)
- 主催: (株) グリーンチーム、Green Snap(株)、(一社) 御堂筋まちづくりネットワーク

④ 御堂筋彫刻と平野町街園一斉清掃、コンテナガーデンの植替え

10月18日(木) 8:00～9:00 ※会員限定イベント



御堂筋まちづくりネットワークの会員企業のワーカーが早朝に御堂筋の一斉清掃を行います。また同時に御堂筋彫刻横にあります、コンテナガーデンの植替えを行います。

- 主催: 大阪市、(一社) 御堂筋まちづくりネットワーク
- 協力: 大阪市認定グリーンコーディネーター、(株) グリーンチーム、大輪会

御堂筋完成80周年記念事業関連TOPICS

昨年の御堂筋完成80周年を経て、新たな歴史をこれからも刻んでいきます

御堂筋完成80周年記念事業推進委員会「御堂筋将来ビジョン」策定



御堂筋完成100周年をターゲットイヤーとして御堂筋のフルモール化を目標としております。御堂筋まちづくりネットワークもこの「御堂筋将来ビジョン」に関する議論に積極的に取り組んでいきます。

大阪市の中心となり各種団体が参加する御堂筋完成80周年記念事業推進委員会にて7月、御堂筋将来ビジョンがとりまとめられました。

この将来ビジョン実現に向けたファーストステップとして、2025年には側道を歩行者空間化に、更に

御堂筋コンテナガーデンが秋の装いに!



昨年、御堂筋完成80周年記念事業として「御堂筋コンテナガーデン」が彫刻脇に増設され、維持管理を御堂筋まちづくりネットワークの会員企業が日々行っております。コンテナガーデンごとに、宿根草を中心としてデザインの違う様々な種類の草花を組み合わせで植えており、12カ月の季節変化が楽しめます。年に2回、一年草を植え足すことで1年を通じてコンテナには花が咲いています。

御堂筋完成80周年記念事業の記念碑が設置されます



御堂筋完成80周年記念事業の一環として、御堂筋に記念碑が設置されることとなりました。10月18日には、オープニングセレモニーが行われる予定です。

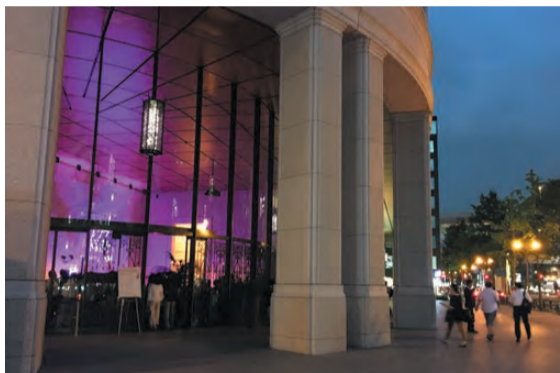
- 場所: 淀屋橋odona前(御堂筋側)

御堂筋オータムギャラリー 2018 ●…主催イベント ○…会員ビル等による協カイベント

⑥ STYLISH JAZZ NIGHT

週末の夜、ワイン片手にJAZZYなひとときを

10月12日(金) 19:00~21:00(開場18:30) 入場無料



FM OH!(FM OSAKA) 公開録音の、本格JAZZライブ「STYLISH JAZZ NIGHT」。スタイリッシュな空間とハイクオリティなJAZZの演奏で、御堂筋の夜にお洒落なひとときをお届けします。演奏は、ジャズギタリスト・山口武率いるCOOL DOGSのメンバー。ゲストアーティストをお迎えして、素敵なLIVEをお届けします。また、会場ではセントレジス ホテル 大阪から、ワインやプレートディッシュがワンコイン500円で提供されます。JAZZの演奏とともに素敵な時間をお過ごしください。

- 会場:本町ガーデンシティエントランスホール
- 主催:FM OH!(FM OSAKA)
- 協力:本町ガーデンシティ

⑫ 「大阪のまちづくりとイノベーション創出」トークセッション

billage OSAKAにてトークセッションイベントを開催!

10月17日(水) 19:00~21:00 **要申込**



大阪・御堂筋の現在までの変遷や、今後挑戦していくこと、イノベーションを生み出すために何をすべきなのか、など「まちづくり」や「イノベーション創出」という観点からトークセッションを行います。※詳細等は「billage OSAKA」ウェブサイトまで!

- 登壇者
吉川 正晃 氏(株式会社Human Hub Japan 代表)
小関 珠音 氏(大阪市立大学大学院 創造都市研究科 准教授)
大西 正英 氏(一般社団法人御堂筋まちづくりネットワーク事務局)

「billage OSAKA」ワークスペース開放

この紙面をご覧の方は作業スペースとしてご利用いただけます!

10月12日(金)~11月25日(日) 10:00~21:00 ※土日祝は19:00まで



本町駅(8番出口)からすぐ、2018年4月にオープンした「billage OSAKA(ビレッジオオサカ)」。御堂筋の中心からイノベーションを生み出すべく、起業や事業成長の支援に特化したワークスペースを展開しています。御堂筋オータムギャラリーの期間中、この紙面をお持ちいただければ、電源やWi-Fiも完備した100席以上の作業スペースを2時間ご利用いただけます。是非お立ち寄りください!

- 会場:billage OSAKA(東芝大阪ビル8階)
- 主催:MJE株式会社
- お問合せ:billage運営事務局(担当:阪田)
TEL:06-7166-2875
E-mail:info@billage.space

⑦ マニフレックス・マットレス 秋の体感フェア

ブランド日本上陸25周年「Premium Anniversary」

10月12日(金)~11月25日(日)



イタリア・フィレンツェの高反発マットレスブランド「マニフレックス」。50年以上の歴史を有する同ブランドは、2018年で日本上陸25周年を迎えます。ブランド日本上陸25周年を記念して、期間中、本誌をご持参の上、ご成約の先着50名様にマニフレックス特製「サボネッタ」をプレゼント致します。※数に限りがございますので、無くなり次第終了とさせていただきます。予めご了承ください。

〈サボネッタ〉

ちょっとした時に、ちょっとした所で使える、ソフトな感触が気持ちいい非売品のオリジナルピロー。飛行機や新幹線の中で、はたまたオフィスの机で大活躍間違いなし!



- 会場:銀泉備後町ビル1階 マニフレックス大阪ショールーム
- 主催:株式会社フラグサポート 大阪支店

⑬ odona マルシェ

odona×「旬のたよりマルシェ」

関西圏の農産物のおいしい魅力をお届けします。

10月16日(火) 11:00~19:00

本マルシェは、オフィスビルにお勤めの方や都市部にお住まいの方々に、関西圏の農産物の魅力をお届けするとともに、御堂筋沿いに上質な賑わいを生み出す取組みとして、三井不動産グループが農林中央金庫と連携し、関西圏のJAを招致して開催しているイベントです。昨年度から開催し、ご好評いただいたことから、今年度は通年のイベント(年4~5回)として開催することを予定しております。今回ご用意するのは、和歌山県のみかん・いちじく、奈良の柿等、厳選された商品です。商品を手にとるとその魅力がより伝わるとおもいます。ぜひお立ち寄りください。



- 会場:淀屋橋odona前(御堂筋側)
- 主催:三井不動産グループ、農林中央金庫

odona×「大阪マルシェほんまもん」

行列のできる御堂筋の水曜名物ファーマーズマーケット

毎週水曜日 14:00~19:00開催

期間中毎週水曜日に淀屋橋odona前で開催されているファーマーズマーケット。ここでは関西を中心に和歌山や徳島などの生産者が御堂筋で青果や卵、乳製品、和菓子等を消費者に直接販売するスタイルが定着。買い物のお楽しさを存分に味わってください。



- 会場:淀屋橋odona前(御堂筋側)
- 主催:一般財団法人泉佐野みどり推進機構
- 協力:淀屋橋WEST

⑧ MEAT DINING River:ve 店頭マルシェ

青果市場直送の野菜やフルーツが好評です

毎日開催!(店舗営業時間と同じ)



御堂筋沿い、本町から徒歩3分に位置するMEAT DINING River:veは、ガラス張りの窓とテラス席のある開放的でリラックスできる空間でお肉を愉しむダイニングレストラン。

この春から店頭マルシェ風屋台を設置し、西宮青果市場から毎朝直送されてくる野菜や果物を販売。市場直入荷の新鮮野菜や果物のプロの目利きが厳選した旬のフルーツは、好評をいただいております。御堂筋を歩く人々に賑わいを演出しています。

- 会場:MEAT DINING River:ve
- 主催:MEAT DINING River:ve

⑭ 三井住友銀行 女子会セミナー

~これからのマネープランを考える~

11月8日(木) 18:00~19:00 **要申込**



お茶菓子&当行イメージキャラクター「ミドすけグッズ」のプレゼント付きです! ※写真はイメージです

女性限定「少人数」のわきあいあいたった雰囲気の中で「お金」について勉強していただけます。お友達同士やいつもの女子会メンバーでのご参加も大歓迎ですので、お誘いあわせの上ご参加ください。セミナーは事前予約制です。定員(15名)になり次第終了となりますので、予めご了承ください。お申込は、お電話、窓口で承ります。参加費無料です。

【連絡先】06-6227-2134 担当:細山田/三木

- 会場:三井住友銀行大阪本店営業部 1階109応接室
- 主催:三井住友銀行大阪本店営業部

⑨ ヨギボー休憩スペース開放
“Break Spot”

御堂筋の憩いの場です

平日12:00～15:00



ランチ後の休憩、軽い打ち合わせ
待ち合わせ場所に。

平日 12:00～15:00

御堂筋を歩き疲れてしまった皆さま、ご休憩しませんか？「Yogibo Store 御堂筋本町店」は店内の一部エリアを“Break Spot(ブレイクスポット)”として開放しております。ランチ後の休憩、軽い打ち合わせ、待ち合わせ場所に、Yogibo Store 御堂筋本町店をご利用ください。この時間帯は接客はございませんので、お気軽に店内にお入りいただき、どうぞ自由におくつろぎください。キャストが休憩中のあなたをお邪魔することはありません。Yogibo Store 御堂筋本町店はショールームとしてだけではなく、あなたの憩いの場としても。

Take a break!

※もうしわけございません。飲食はご遠慮ください。

□会場:銀泉備後町ビル1階
Yogibo Store御堂筋本町店

□主催:Yogibo Store御堂筋本町店

⑮ 8th Anniversary Disco Night
@The St. Regis Osaka
～Great Gatsby The St. Regis～

毎年大人気の大人のディスコ、今年も開催決定!

11月9日(金) 18:30ドアオープン 19:00スタート
23:00クローズ(22:30 最終入場) 要申込(有料)



ラグジュアリーな大人の遊び場として定着してきた、大人のディスコナイトイベントが今年も開催決定! バブル世代にはお馴染みのディスコ全盛期の「80」年代のヒットナンバーを中心に、ディスコシーンを牽引してきた人気DJたちがダンスフロアを華やかに盛り上げます。

■料金はお問合せ下さい。

■チケット販売:2018年9月20日(木)10:00～
※チケット完売次第終了

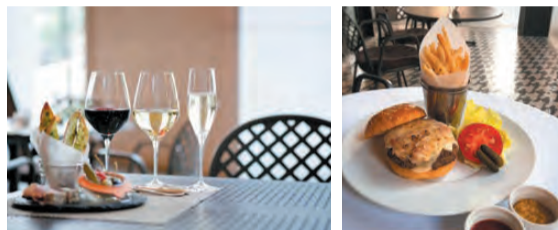
■ご予約・お問合せ:セントレジス ホテル 大阪
ディスコイベントデスク
TEL/06-6105-5650(平日:10:00-19:00)
Email/sales.osaka@stregis.com
http://www.stregisosaka.co.jp

□会場:セントレジス ホテル 大阪 フレンチレストラン
「ル・ドール」+本町ガーデンシティエントランスホール
□主催:セントレジス ホテル 大阪

⑩ 期間限定セントレジス カフェ

御堂筋の秋風を感じながらスタイリッシュな一息を

10月12日(金)～11月25日(日)11:00～18:00



御堂筋と本町通りが交差する大阪のベストアドレスに位置する、ミシュランガイドで5レッドパビリオンを誇るセントレジスホテル。ホテル1階のフレンチビストロ「ル・ドール」では、今年も期間限定で特設カフェをオープンいたします。少し冷たくなってきた風を感じながら、「ル・ドール」特製の熱いスープグラタンや、ホットココアはいかがですか? ホテル専属のパティシエが手作りする季節のフルーツを使ったスイーツや、レストランシェフによる本格ビストロ料理を開催期間中、屋外の特設テラスにてお手軽にご賞味いただけます。

□会場:本町ガーデンシティ1階コリドール

□主催:セントレジス ホテル 大阪

⑮ 御堂筋彫刻ガイドツアー

御堂筋の彫刻ごぼれ話

11月10日(土)10:00～12:00・14:00～16:00 要申込

大阪市では、大阪のメインストリートである御堂筋に設置されている、世界的にも一級品である彫刻をガイドの解説とともに鑑賞していただく「御堂筋彫刻ガイドツアー」を実施します。詳細は大阪市HPでご確認ください。



□主催:大阪市

□協力:(一社)御堂筋まちづくりネットワーク

⑮ 第9回相愛寄席

四代目 桂春團治 襲名披露公演

11月24日(土)13:30開場 14:00開演 要申込

相愛大学人文学部公開授業「大阪文化特殊講義」～宗教と芸能の人間学～の一環として開催される毎年恒例の寄席です。四代目桂春團治をはじめ豪華な出演者と演目、また釈徹宗教授によるナビゲーショントークも魅力です。人文学部の学生が中心となって運営をし、手作り感満載のイベントで大いに笑い、そして大阪文化を堪能してください。



□出演者:四代目 桂春團治、桂さん枝、桂梅團治、桂治門

□入場無料(事前申込制)、定員500名

※ 詳細は10月初旬に相愛大学HPにて告知致します。

□会場:相愛学園本町学舎講堂

□主催:相愛大学

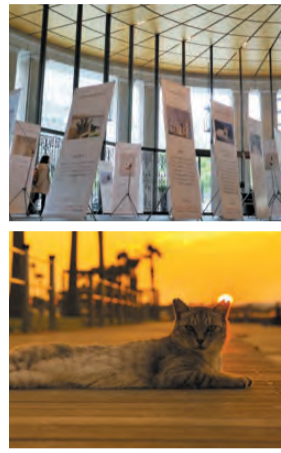
□後援:大阪市中央区、大阪市住之江区役所

⑮ ワンちゃん写真コンテスト2018

買わずに飼ってね ～小さな命が救われ共に生きる～

10/18(木)～10/20(土)10:00～19:00(最終日のみ17:00まで)

犬や猫と幸せに暮らす方法として、ペット業者から買うのではなく、「保護された動物の里親になる」、「地域猫の世話をする」といった「本当なら殺されていたかもしれない小さな命が、救われ共に生きる」ことの素晴らしさを多くの人に知ってもらうために2010年より毎年開催されている写真展。ペットたちの様々な表情をとらえた心温まる写真がいっぱいです。



□会場:本町ガーデンシティエントランスホール

□主催:公益財団法人 どうぶつ基金

※詳しくは <https://contest-2018.doubutukikin.or.jp/>

OTHER EVENT

a. 生きた建築ミュージアム

フェスティバル 大阪2018 イケフェス大阪 2018

日本最大級の建築一斉特別公開イベント
大阪の「生きた建築」が扉を開く、特別な2日間

10月27日(土)、28日(日) (メイン期間の前後に、プレ・アフタープログラムも開催予定です)

「生きた建築」とは、歴史と文化、そして市民の暮らしを支えつつ、時代に合わせて様々な形で変化・発展しながら、今も生き生きとその魅力を物語る建築のこと。イケフェス大阪は、そんな生きた建築が扉をひらく特別な2日間です。充実の建物公開プログラムに加え、5回目の開催となる今年にはついにあの建物が、あのエリアが…! あなたの知らない大阪の顔に出会えます。詳しい情報は公式ガイドブック(9月下旬発売)、公式HPにて!



<http://www.ikenchiku.jp/> 「イケフェス大阪」→検索
twitterアカウント @ikitakenchiku

□会場:大阪市内各所(御堂筋及びその周辺エリアほか)
□主催:生きた建築ミュージアム大阪実行委員会

b. 船場まつり

「楽しさ」と「お得」が詰まった3日間!

10月5日(金)～7日(日) ※イベントにより時間は異なります

商都・大阪のど真ん中、船場一帯がお祭り騒ぎする恒例の「船場まつり」を開催します。今年は10回目のメモリアルイヤー。船場商人が育てた粋な文化に、おいしい屋台の味覚、そして商売の街ならではの特別セールで、秋の船場を堪能しよう!

※詳細はWEBをご覧ください! <http://sembamatsuri.com>

□会場:船場地区一帯

□主催:船場まつり推進協議会、船場倶楽部



c. 船場博覧会2018

船場を愉しむ7日間

11月17日(土)～23日(金・祝)
前夜祭11月16日(金)



近代建築等を会場に様々なプログラムを通じて船場の歴史や文化、まちなみ等の魅力を体感できるイベント。展示・セミナー・コンサート・まち歩きツアーなどを通じて船場をお楽しみ下さい。

□主催:船場博覧会実行委員会

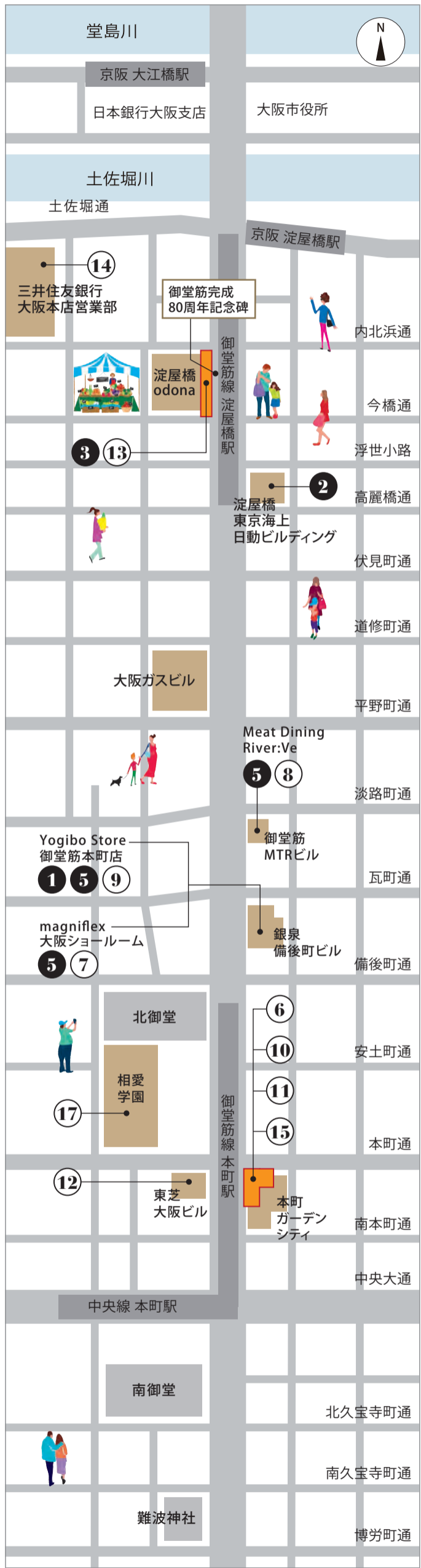
□問合せ:船場博覧会実行委員会

<http://semba-hope.main.jp/expo2018.html>



EVENT MAP

●...主催イベント ○...会員ビル等による協力イベント



EVENT LIST

- 1 BOOKlyn@御堂筋
- 2 朝カフェ御堂筋「モーニングポケット」
- 3 Green Snap Creators Midosuji
- 4 御堂筋彫刻と平野町街園一斉清掃、コンテナガーデンの植替え
- 5 まちかどコンサート
@MEAT DINING River:Ve
@Yogibo Store御堂筋本町店
@マニフレックス 大阪ショールーム
- 6 STYLISH JAZZ NIGHT
- 7 マニフレックス・マットレス 秋の体感フェア
- 8 MEAT DINING River:ve 店頭マルシェ
- 9 ヨギボー休憩スペース開放「Break Spot」
- 10 期間限定セント レジス カフェ
- 11 ワンヤン写真コンテスト2018
- 12 「大阪のまちづくりとイノベーション創出」トークセッション
- 13 odonaマルシェ
- 14 三井住友銀行 女子会セミナー
- 15 8th Anniversary Disco Night
- 16 御堂筋彫刻ガイドツアー
- 17 第9回相愛寄席

三井住友銀行 大阪本店営業部 ⑭
中央区北浜4-6-5
地下鉄「淀屋橋」駅
西100m

淀屋橋odona ③⑬
www.odona.jp/
中央区今橋4-1-1
地下鉄「淀屋橋」駅
10号出口直結
京阪本線「淀屋橋」駅
3番出口から徒歩1分
地下鉄「北浜」駅
2番出口から徒歩8分

Meat Dining River:Ve ⑤⑧
www.riverve-wedding.com/
中央区淡路町3-6-3
御堂筋MTRビル1階
地下鉄「本町」駅
1号出口より御堂筋を
北へ徒歩3分
地下鉄「淀屋橋」駅
11号出口より御堂筋を
南へ徒歩4分

Yogibo Store (ヨギボーストア)
御堂筋本町店 ①⑤⑨
中央区瓦町3-6-5
銀泉 備後町ビル1階
地下鉄「本町」駅
1号出口より御堂筋を
北へ徒歩3分

magniflex 大阪ショールーム ⑥⑦
www.magniflex.jp/shops/
中央区瓦町3-6-5
銀泉 備後町ビル1階
地下鉄「本町」駅
1号出口より御堂筋を
北へ徒歩3分

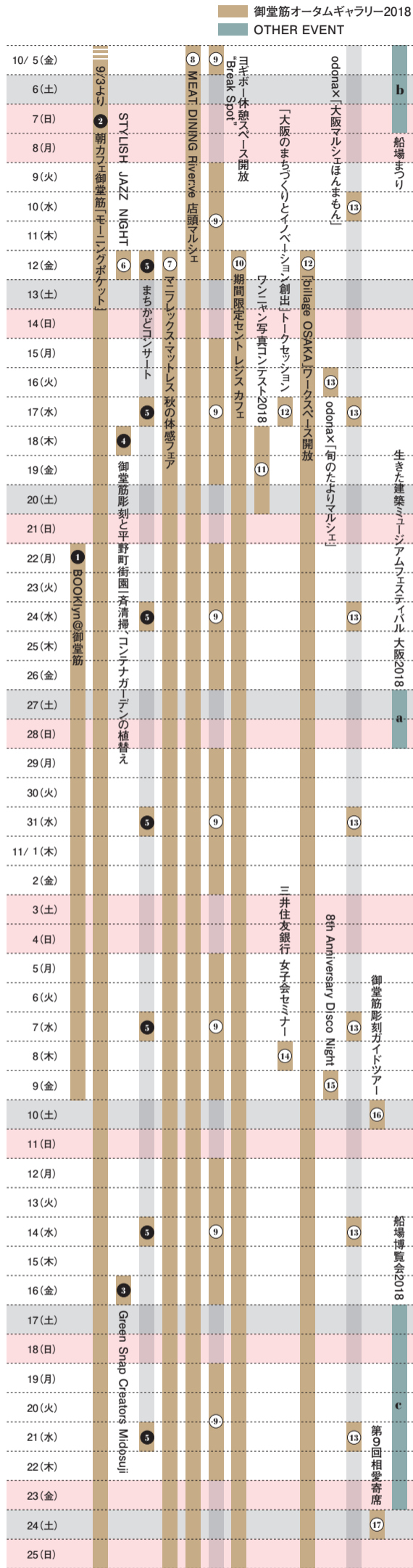
本町ガーデンシティ ⑥⑩⑪⑮
hommachi-gardencity.jp/
中央区本町3-6-4
地下鉄「本町」駅
7号出口直結

billage OSAKA ⑫
中央区本町4-2-12
東芝大阪ビル8F
地下鉄「本町」駅
徒歩1分

一般社団法人 御堂筋まちづくりネットワーク
「活力と風格あるビジネス街」として維持発展することを目指し、「御堂筋オータムギャラリー2018」を開催しています。

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 / 朝日生命保険相互会社 / 株式会社イトツビル / 今西土地建物株式会社 / イヨビルディング株式会社 / NREG東芝不動産株式会社 / NTT都市開発株式会社 / 大阪ガス株式会社 / 関西不動産開発株式会社 / 銀泉株式会社 / 京阪神ビルディング株式会社 / 京阪ホールディングス株式会社 / 新日鉄興和不動産株式会社 / 積水ハウス株式会社 / 学校法人相愛学園 / 株式会社創建 / 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 / 大成建設株式会社 / 太陽生命保険株式会社 / ダイビル株式会社 / 武田薬品工業株式会社 / 株式会社竹中工務店 / 株式会社火災保険株式会社 / 真宗大谷派難波別院 / 日本生命保険相互会社 / 日本土地建物株式会社 / 野村不動産株式会社 / ヒューリック株式会社 / 本願寺津村別院 / 株式会社豆新本店 / ミスノ株式会社 / 三井住友海上火災保険株式会社 / 三井不動産株式会社 / 三菱地所株式会社 / 株式会社三菱UFJ銀行 / 三菱UFJ信託銀行株式会社 / 明治安田生命保険相互会社 / 株式会社淀川製鋼所 / 株式会社ワキタ / 株式会社MJE / 株式会社かわべフードサービス / セントレジス ホテル 大阪 / 株式会社フラグポート / 株式会社三井住友銀行 / 株式会社モアイ / 株式会社Yogibo Japan / 株式会社りそな銀行 / 公益社団法人関西経済連合会 / 独立行政法人都市再生機構西日本支社 ●企画 株式会社ケイオス

EVENT SCHEDULE



※一部プログラムについては、天候により中止等の可能性があります。中止等の場合は、御堂筋まちづくりネットワーク facebookにてお知らせいたします。